

## バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染に関する

### 収束宣言（第3報）

社会医療法人三和会永山病院におきまして、2017年6月にバンコマイシン耐性腸球菌（以下 VRE）の院内伝播が発生しましたことをご報告いたしました（2017年8月4日第1報、2018年6月27日第2報）。その後の経過につきまして、改めてご報告いたします。

当院において複数の患者さまから断続的に VRE が検出され、入院中の患者さま、ご家族の皆さまをはじめ、地域の多くの皆さまに、多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

その後、行政や外部専門家の方々のご指導・ご協力を仰ぎながら、感染症対策委員会および感染対策チームを中心に職員が一丸となって対応に取り組んでまいりました。

病院の環境整備、職員による感染予防対策の強化、抗菌薬の適正使用などの徹底をはかるとともに、患者さま・ご家族の皆さま、行政など様々な皆さまのご協力とご理解を賜りつつ、患者さまの個室管理やコホート管理を行うなどの対策を講じ、2018年10月6日以降3ヵ月間に渡り検査で新たな陽性者は確認されていません。また、現時点において入院中の患者さまで VRE 陽性の方はおられません。

ここに、当院として VRE の感染の収束を宣言し、平常の病院運営を再開できますことをご報告させていただきます。

今後こうした多剤耐性菌による感染症を繰り返さないためにも今回の経験を踏まえ、院内感染対策及び監視体制について取り組みをより一層しっかりとしたものとして継続し、地域における当院の役割を果たせるよう努力してまいります。

2019年1月18日

社会医療法人三和会永山病院

病院長 高橋 均